



たもんじ交流農園 便り

Vol.10 2019年1月号

“たもんじ交流農園便り”は、農園であったいろんなこと、これから予定しているイベントや講演会、農園仲間の人となり等、たもんじ交流農園に関する様々な情報を、会員の皆様にお伝えする情報誌です。



たもんじ交流農園事業は、平成30年度すみだの夢応援助成事業に決定致しました。



たもんじ交流農園の新しい年を迎えて

NPO法人寺島・玉ノ井まちづくり協議会理事長 高木新太郎

明けましておめでとうございます。たもんじ交流農園プロジェクトも今年で3年目に入ります。この間初めてのことを多く経験してきました。宅地を農園化するため、瓦礫・ドクダミと闘い、土入れ等の整地化に苦労し、実際に耕作に携わって頂いた方は勿論、農園管理・イベント運営等に關与して頂いた皆様の絶え間ない努力に、本当に感謝致します。

オープンから間もなく一年、収穫祭を兼ねたピザ焼きパーティをはじめ何回かの楽しいイベントを行なうことができ、また野菜作りの実践は大変ですが経験も増えてきました。しかし、その一方でこれからの農園の課題も明らかになってまいりました。当面の課題は三点あります。第一は残りの



のスペースの開発、第二は空き区画の募集、第三は固定資産税への対応です。

猪の子を「瓜坊」と云いますが、交流農園はまだまだ瓜坊の段階です。三つの課題を皆様と一緒に心と力を一つにして克服し、猪に成長させたいと考えています。この目的に沿って猪突猛進の年にしたいと思っており、必ずできると確信しています。

全てはここから始まった(2017/7頃) 本年も皆様のご協力を宜しくお願い致します。

新・江戸野菜料理レシピ 第2回 高田直美さん

中小企業診断士
城東支部区画(2-2)メンバー

大蔵大根と油揚げの煮びたしと、芯とり菜のあっさり煮

年が明けてすぐの1月3日、畑の中の1列目と2列目の間にガラスが割れた破片があると思って取ろうと見たら霜でした。寒いですね。

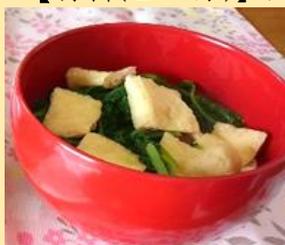
寒い日にも美味しく頂ける、大蔵大根と油揚げの煮びたしと芯とり菜のあっさり煮をご紹介します。



【材料(2人分)】大蔵大根の葉・・・1束、油揚げ・・・1枚、芯とり菜・・・1把

《大蔵大根と油揚げの煮びたし》

- ① 熱湯に塩を加え、大蔵大根の葉を入れて軽くゆでる。水にとって絞り、三センチ長さぐらいに切る。
- ② 油揚げは油抜きし、食べやすく切って調味料(しょうゆ大きじ2、みりん大きじ1/2、砂糖ひとつまみ)を合わせただし汁(1カップ)で煮、煮立ったら①を加えて味を含ませ、器に盛る。



《芯とり菜のあっさり煮》

- ① 芯とり菜を一口サイズにきる。
- ② お鍋にだし汁(1/2カップ)、しょうゆ(小さじ2)をいれて、中火で水気が少なくなるまで煮る。

新・農園のお隣さんご紹介

① 自己紹介、②育ててみたい野菜、③希望するイベントや講演会、④農園にかける思い等

区画 8-2

染谷佳子さん

① 墨田区生まれ、墨田区育ち、今までずっと墨田区で生活してきました。農園作業は、時には主人と娘が協力してくれると思います。

② とりあえずホームセンターに出掛け早速 ほうれん草 と そら豆 を購入しました。初心者でも出来そうなものから始めてみたいです。

③ 土いじり野菜作りの基本の講習会を希望します。

④ プランターでの野菜作りから畑での野菜作りにステップアップしてみたいです。農園知識やまして江戸野菜のこともわかりませんが、作物を作って収穫する体験をしてみたいと思っています。初めての農園体験ですので野菜作り、イベント等の参加、皆さんと交流できることを楽しみにしています。



寺玉協議会より



1月5日(土)隅田川七福神巡り開催!!

本年は17人の方のご参加を頂き、新春の暖かい陽射しの下、鐘ヶ淵駅で集合し、農園のある多聞寺から隅田川沿いに南下し、白鬚神社、百花園を経て、長命寺、弘福寺、そして三囲神社までの約3.5kmを、高木理事長のご説明で歩いて参りました。ご参加頂いた皆さん、有難うございました(末林記)。

ふるさと納税クラウドファンディング目標額 150万円達成!!



皆さまの暖かいご支援ご協力によりまして、苦戦しておりました GCF が達成額に到達することができました。応援して頂いた皆様、本当に有難うございました。とても有難いことと感謝すると同時にしっかりと完成させ、ご期待に心えていかなければならないと改めて感じる次第です。今月入れてわずか3か月で150万円の補助額分を進めなければなりません。どうか、皆さまのお力とお知恵を結集して第二期分の開園式を迎えられるよう、より一層のご協力を頂きたくお願い申し上げます。



1月・2月の農園開発の予定は、以下の通りです(牛久記)。

| | |
|----|--|
| 1月 | 済 12日(土)9:30～ 掘削(コンボ+スコップ)、26日(土)9:30～ 畝作り～ご参加下さい。 |
| 2月 | 3日(日)9:30～ 畝作り・雨水タンク設置、10日(日)9:30～ 畝作り・雨水タンク設置、16日(土)9:30～ 土入れ・畝作り、17日(日)9:30～ 雨水タンク設置・畝作り |

引き続き耕作者募集中!! 新たにハーフサイズ(約5.5㎡)の申込み開始

対象：たもんじ交流農園を創設し、江戸野菜を復活させるという当協議会の理念に賛同頂ける方、耕作期間：～2020年3月、農園会費：フルサイズ/約11㎡(7畳)：5,000円/月、ハーフサイズ/約5.5㎡(3.5畳)：2,500円/月、応募方法：①お名前、②ご住所、③電話番号、④メルアド、⑤フルサイズ or ハーフサイズ、⑥自己PRを teratama.machidukuri@gmail.com 迄メール願います。



たもんじ交流農園便り
No.10-般 2019.1.21 発行
題字 田村風来門
編集 末林和之

てらたま協議会 (NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)

<http://www.teratamakyougikai.org/diary2.html>

問い合わせ先 小川 剛 (080-3421-3115)

セブン・イレブン記念財団



「たもんじ交流農園便り」は、セブン・イレブン記念財団から頂いた環境市民活動助成金を使用しています。